



11月1日 富士市ブランドプロジェクト記者発表会(消防防災庁舎)

## もくじ

- ② 世論調査結果報告
- ⑧ 思春期講座サポーター募集
- ⑨ 放課後子ども教室  
／まちなかニュースレター
- ⑩ 10月のできごと／工業統計調査
- ⑫ 「富士山と、」ポスター募集  
／年末の交通安全県民運動
- ⑬ 暮らしのたより
- ⑰ 12月のカレンダー
- ⑱ 「富士山と、」ポスター

### 富士市ブランドプロジェクト ロゴマーク



富士市のシンボル、そして日本のシンボルである富士山を、富士市ならではの視点で表現しました。

海と富士山をあわせもつ市は、世界で唯一富士市だけ。山の裾野は田子の浦の波をモチーフにしています。

また、国内にとどまらず世界に向けて発信していくという思いを込め、「FUJI CiTy」という英語表記を加えました(詳しくは、12ページをごらんください)。



皆さんの声を市政に生かす  
平成26年度 第43回

# 世論調査

## 結果報告

市は、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させるため、毎年世論調査を実施しています。その結果がまとまりましたので、概要を抜粋してお知らせします。

### ◆調査の概要◆

テーマ／「富士市に住んで私はこう思う～第五次富士市総合計画に係る市民意識調査～」  
「富士市の公共施設」

対象／市内在住の満20歳以上80歳未満の男女3,000人

抽出方法／住民基本台帳から等間隔無作為抽出

調査期間／平成26年6月13日～7月1日

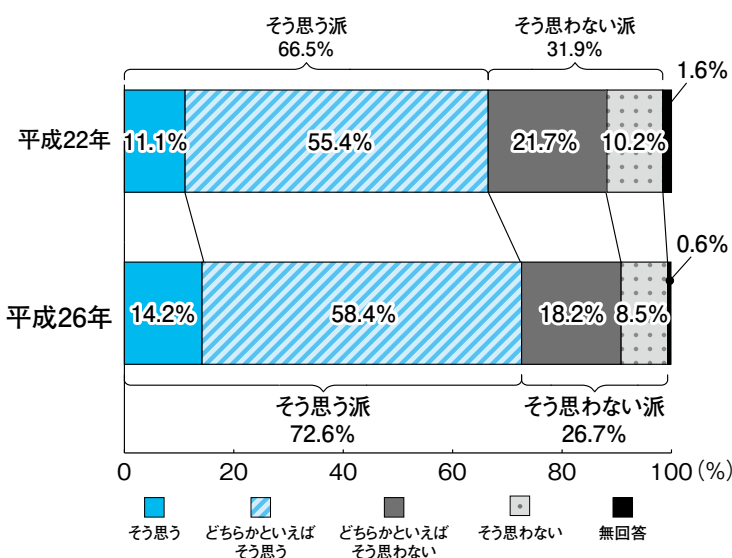
調査方法／郵送調査

有効回収数(率)／1,622人(54.1%)

※調査結果の比率は、百分率で表示し、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、合計が100%にならない場合があります。

## テーマ「富士市に住んで私はこう思う ～第五次富士市総合計画に係る市民意識調査～」

問い合わせ／企画課 ☎55-2718 ☎53-6669



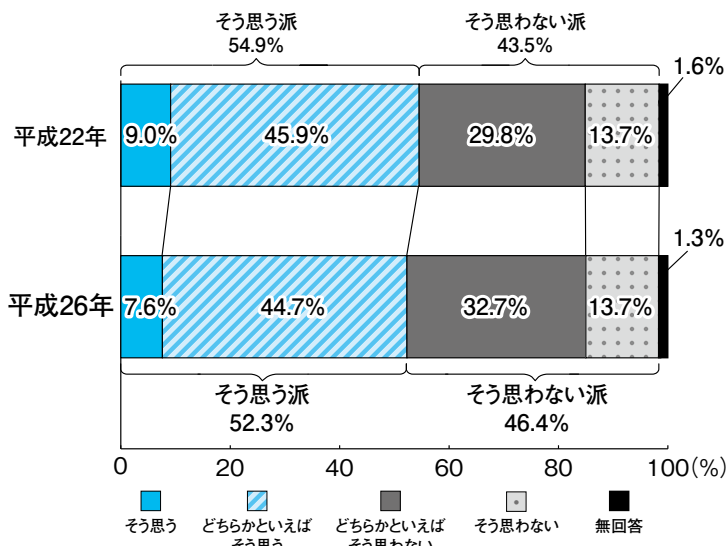
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う派」は72・6%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない派」は26・7%となっていて、約7割の人が、犯罪や交通事故が少ない、安全で安心して生活できるまちだと感じています。

平成22年度の調査結果と比較すると、「そう思う派」の割合が、66・5%から72・6%と、約6ポイント増加しています。

**A** 約7割の人が安全で安心して生活できるまちだと思っている

**Q** 富士市は、犯罪や交通事故が少ない、安全で安心して生活できるまちだと思いますか。

安全で暮らしやすいまちにしたい



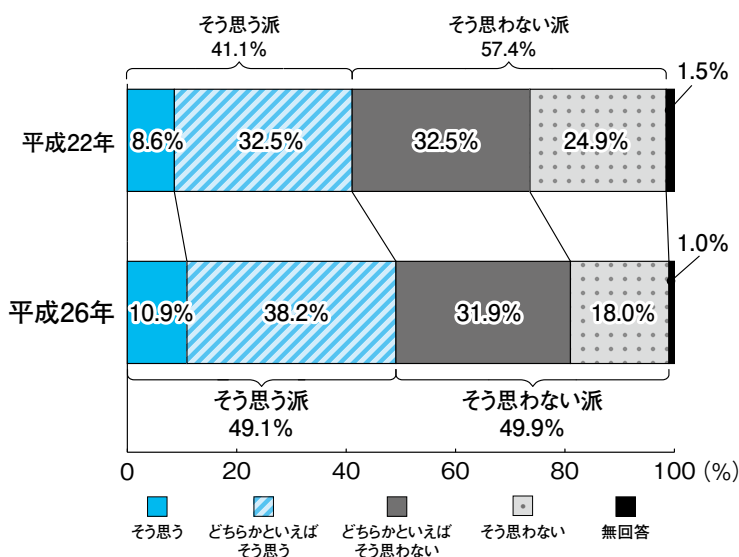
**A** 「充実している」と感じている人が半数以上

「そう思う派」は52・3%、「そう思わない派」は46・4%で、半数以上の人が、「災害に対する危機管理が充実していると感じています」。

年代別で見ると、20代及び30代では「そう思わない派」が多数で、60代及び70歳以上では「そう思う派」が多くなっています。

平成22年度の調査結果と比較すると、大きな変化は見られませんでした。

**Q** あなたがお住まいの地区は、地震や風水害などの災害に対する危機管理体制が充実していると思いますか。



**A** 「医療体制が整っている」と感じている人が増加

「そう思う派」は49・1%、「そう思わない派」は49・9%となっていて、約半数の人が、「医療体制が整っていると感じています」。

年代別で見ると、70歳以上で「そう思う派」が「そう思わない派」を大きく上回っています。

平成22年度の調査結果と比較すると、「そう思う派」の割合は、41・1%から49・1%と、8ポイント増加しています。

**Q** 富士市は、「医療体制が整っている」と思いますか。

健やかに安心して暮らせるまちづくり

自由意見（一部抜粋）

防災・災害対策に関する意見

- 津波対策の強化をしてほしい（40代男性）
- 公会堂が一時避難場所と言われても、大人数があつた小さな建物に入るとも思えず不安（40代女性）
- 富士川からの水害などに広く対処してほしい。災害時、重要な放送は2〜3度くり返してほしい（60代女性）

医療施設・医療体制に関する意見

- 子どもの医療関係をもっと充実させてほしい（30代女性）
- 産科がふえて、病院を選択する幅が広がらなかったと思う（30代女性）
- 中央病院の医師不足やいろいろな理由はあるが、紹介状がなければ診察してもらえないのを何とかしてほしい（男性60代）
- 医療設備が整った総合病院をふやしてほしい（70代男性）

子育て・教育・少子化対策に関する意見

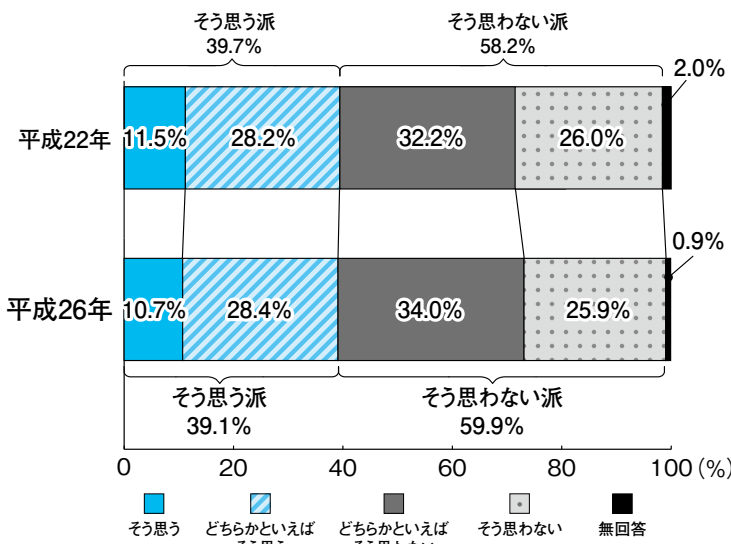
- シングルマザーで、子どもを預けられなくて働けない人々を、率先して保育園に入れるようにしてほしい（20代女性）
- 3歳以下の保育の場をふやし、保育料を下げしてほしい。ベビーカーを使用するとき、道の段差が多く、押すのが大変なので直してほしい（30代女性）
- 子育てや老後の生活を安心してできるまちづくりをしてほしい（50代男性）



**Q** 富士市内に、知人を案内し自慢したい場所があると思いますか。

**A** 約6割の人が「知人を案内し自慢したい場所がない」と感じている

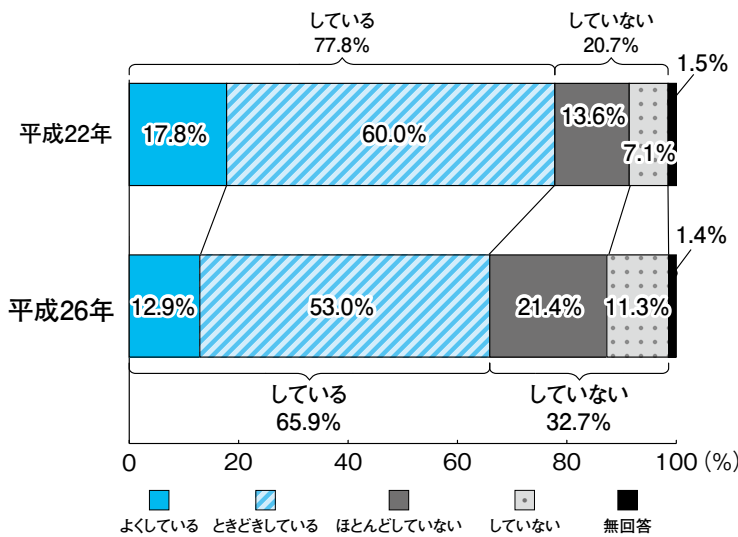
「そう思う派」は39・1%、「そう思わない派」は59・9%となっていて、約6割の人が、「知人を案内し自慢したい場所がない」と感じています。居住地区別では、青葉台、吉永地区で「そう思う派」が5割以上と高くなっています。平成22年度の調査結果と比較すると、大きな変化は見られませんでした。



**Q** 地球温暖化防止のために何らかの取り組みをしていますか。

**A** 3割以上の人が地球温暖化防止のための取り組みをしていない

「よくしている」と「ときどきしている」を合わせた、地球温暖化防止のために取り組みをしている人は65・9%、「ほとんどしていない」と「していない」を合わせた取り組みをしていない人は32・7%となっています。平成22年度の調査結果と比較すると、取り組みをしている人の割合は、77・8%から65・9%と約12ポイント減少しています。



- ・若い世代が楽しめる場所や働きたいと思う場所が少ない。若い世代が生活を築きやすいまちづくりが大切だと思う（20代男性）
- ・生産性のよい産業を呼び込むために、金融業、IT産業、新薬開発などの産業を育成してほしい（40代女性）
- ・製紙業の復活と合わせて、他産業の企業誘致による大産業都市として発展させてほしい（男性60代）

- ・子どもと親がゆっくり遊びながら、食事もできる施設があるとよい（20代女性）
- ・富士山の眺望を生かした駅周辺の開発・整備。市営駐車場不足の解消。誘客するにも、ホテルが不足している（50代女性）

- ・車からのごみのポイ捨てなど、モラルを問われる行動をよく見る。環境美化の意識を高めるPRを望む（40代女性）
- ・ごみの分別などの環境問題への取り組みが進んでいて、とてもよい。市のサービスも充実しているように感じる（40代女性）

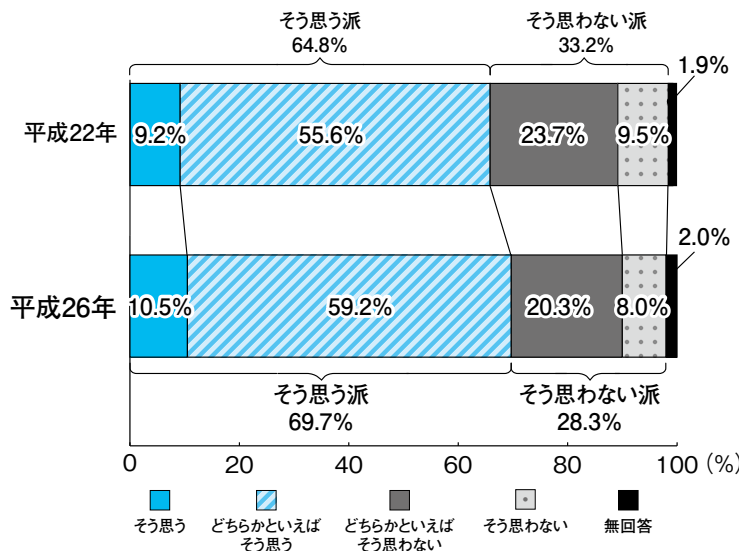
- ・富士市を活性化していくことは大切だと思うが、ありのままの自然、富士山の美しさを考えてまちづくりをしてほしい（40代女性）
- ・看板の撤去や電線の埋設化などの景観整備と、新富士駅周辺の再開発と、観光バスターミナルなどの観光開発に力を注いでどうか（50代男性）

魅力ある教育を実現するまちについて

**Q** 富士市では、次代を担う子どもたちが健やかに成長していると思いますか。

**A** 約7割の人が「子どもたちが健やかに成長している」と感じている

「そう思う派」は69・7%、「そう思わない派」は28・3%となっていて、約7割の人が、子どもたちが健やかに成長していると感じています。年代別で見ると、60代及び70歳以上で特に「そう思う派」が多く、7割以上になっています。また、平成22年度の調査結果と比較すると、「そう思う派」の割合は、64・8%から69・7%と約5ポイント増加しています。

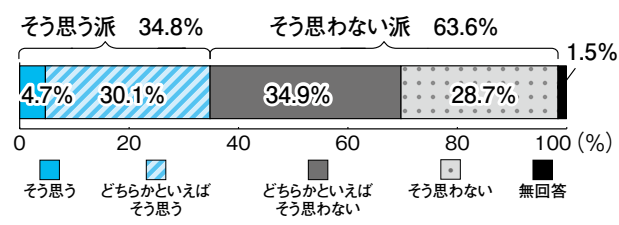


人にやさしい便利で快適なまちについて

**Q** 富士市は、富士山の景観を生かした美しい都市づくりができていますか。

**A** 約6割の人が「富士山の景観を生かした都市づくりができていない」と感じている

「そう思う派」は34・8%、「そう思わない派」は63・6%となっていて、約6割の人が、富士山の景観を生かした都市づくりができていないと感じています。

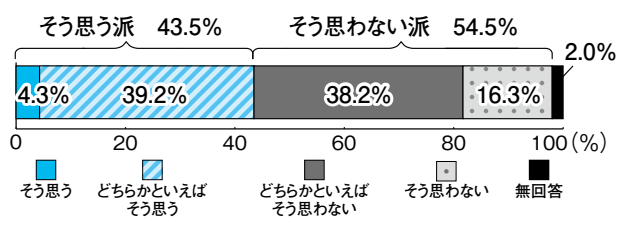


市民と創る新たなまちについて

**Q** 富士市は、市民が参加してまちづくりを進めていると思いますか。

**A** 半数以上がまちづくりに市民が参加していないと感じている

「そう思う派」は43・5%、「そう思わない派」は54・5%となっていて、半数以上の人が、まちづくりに市民が参加していないと感じています。



観光、イベント、シティプロモーションに関する意見

- ・ イベントがなくても気軽に立ち寄りたくなる場所や、観光客が多く集まる場所をつくってほしい (30代女性)
- ・ バスを利用した登山や観光をしてもらえよう、観光バスなどを充実させるほか、大型駐車場を整える (60代男性)

自治会、地域コミュニティに関する意見

- ・ まち全体の行事などで、各地区が競う方法や盛り上がる方法を仕掛けたほうがよい (60代男性)
- ・ 地域の人が懸命に、市民のため、市の発展のために活躍していることに感謝している (70歳以上女性)

交通インフラの整備に関する意見

- ・ 車がないと自由に移動できない。もっと公共交通機関が充実するとい (20代男性)
- ・ 交通手段を車に頼り過ぎ。不便 (70歳以上女性)

市政・財政・税金に関する意見

- ・ 人口規模も過不足なく、混雑したり、人がいなくなったりということもないので、暮らしやすい (40代男性)
- ・ 民間に移行できるものは移行して無駄をなくす (60代女性)
- ・ 将来、人口が減少していくことを考えて、市民サービスの減少、施設の見直しなど、積極的に進めてほしい (60代女性)
- ・ 民間の活力で他市町からの流入を促し、人口が増加する施策をしてほしい (60代男性)

# テーマ「富士市の公共施設」

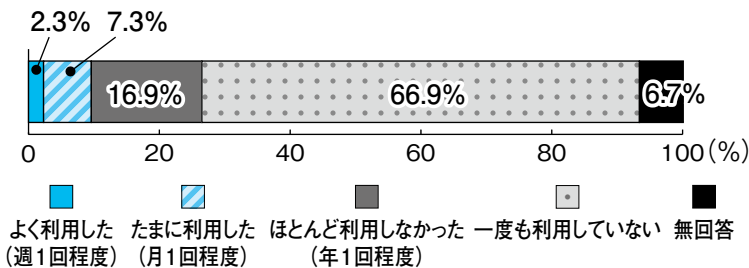
問い合わせ／  
行政経営課  
TEL (55) 2719  
FAX (53) 6669

**Q** 最近1年間に市の公共施設をどのくらい利用しましたか。また、「ほとんど利用していない」「一度も利用していない」施設について、その施設を利用しなかった理由は何ですか。

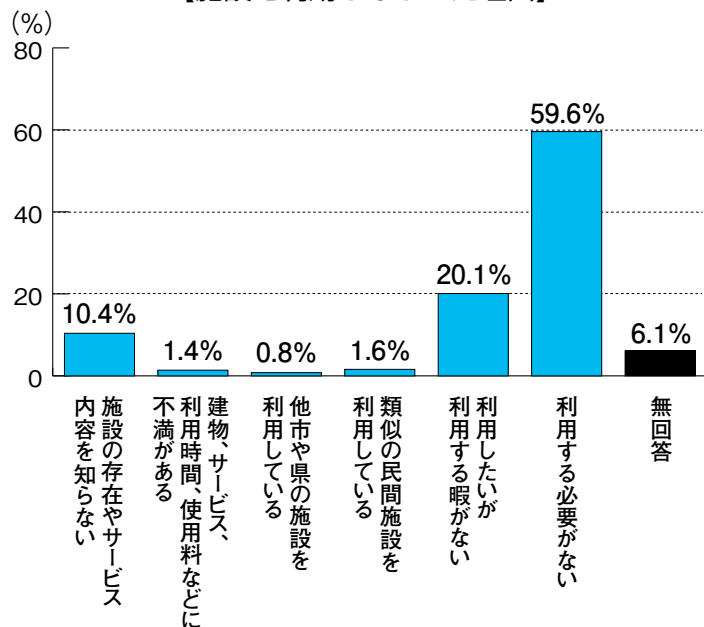
**A** 公共施設は、余り使われていない

施設の利用頻度について、その結果を平均したところ、「一度も利用していない」が66・9%と最も高く、次いで、「ほとんど利用しなかった」が16・9%となっています。

また、利用しなかった理由については、「利用する必要がない」が59・6%と最も高く、次いで、「利用したいが利用する暇がない」が20・1%となっています。



【施設を利用しなかった理由】



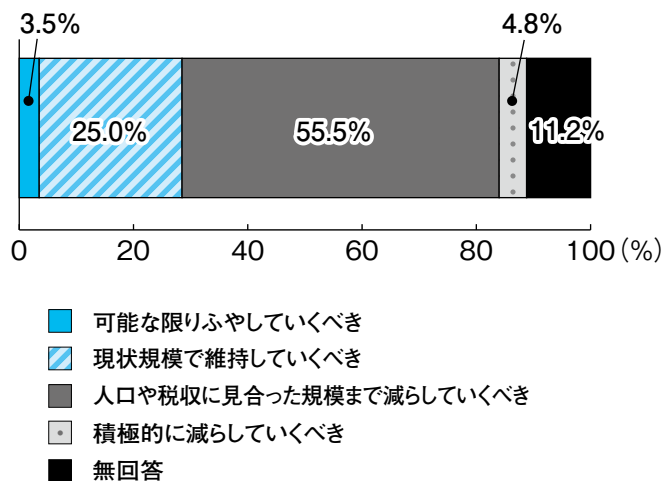
- 【調査対象施設】
- ・ 体育館
  - ・ 温水プール
  - ・ その他体育施設
  - ・ 博物館
  - ・ 図書館
  - ・ ロゼシアター
  - ・ 地区まちづくりセンター
  - ・ 交流プラザ
  - ・ 社会福祉センター
  - ・ 児童館
  - ・ フイランセ
  - ・ ラ・ホール富士
  - ・ ふじさんめつせ
  - ・ 富士川楽座

**Q** 「公共建築物」という観点（施設の数、面積など）で見た場合、今後の公共施設のあり方について、あなたはどのように思っていますか。

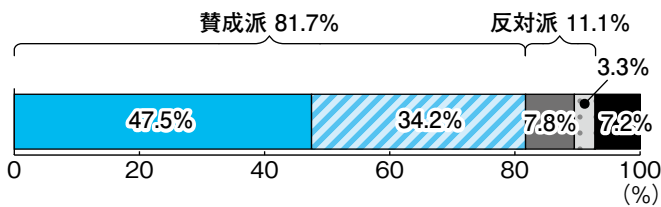
**A** 半数以上の方が公共施設を減らしていくべきと感じている

現在の規模で公共施設を維持していくためには、少なくとも毎年約16億円の予算が不足すると見込まれています。また、少子高齢化などにより財政規模は縮小していくと考えられます。

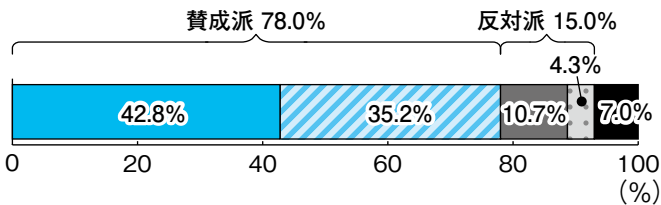
このような中で、今後の公共施設のあり方については、「人口や税収に見合った規模まで減らしていくべき」が55・5%と最も高くなっています。年代別で見ると、60代及び70歳以上において、「現状規模で維持していくべき」が約3割と、ほかの年代に比べてやや高くなっています。



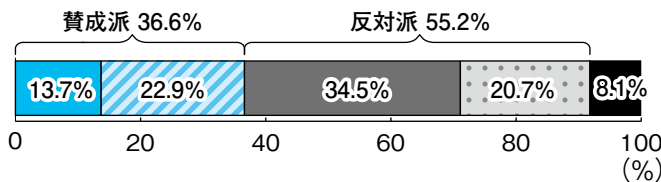
①機能が重複している施設は、統廃合する



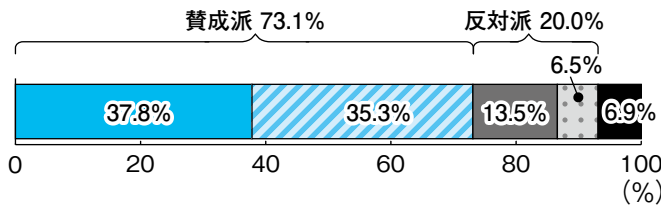
②一つの施設に周辺施設の機能を集約し、不要になった施設を廃止する



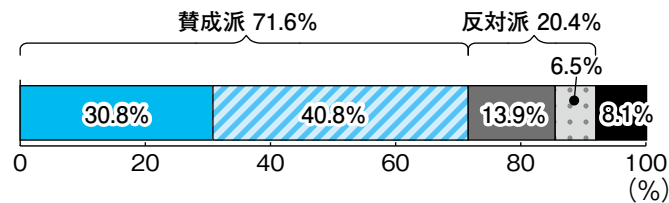
③近隣の自治体と施設を共同で設置する



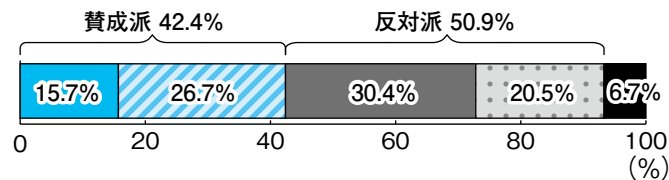
④民間で運営できる施設は、民間に譲渡する



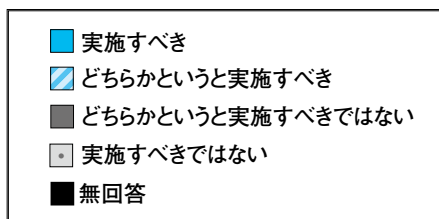
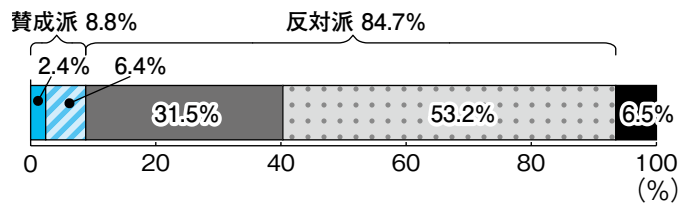
⑤現在の施設を改修し、できるだけ長い期間使用する



⑥施設の利用者に施設の維持管理に見合う金額を負担してもらうため、利用料を値上げする



⑦市民全体で施設の維持管理に見合う金額を負担するため、増税を行う



公共施設で提供されている必要なサービスを継続的に行うための方策について、「施設の統廃合」や「一つの施設への機能集約」「民間譲渡」「施設の長寿命化」は賛成派が多数で、一方、「近隣自治体との共同設置」「利用料の値上げ」「増税」は反対派が多数という結果になりました。

**A** 公共サービスの効率化には概ね賛成だが、市民の負担がふえることには反対

**Q** 公共施設において提供されるサービスのうち、将来も必要となるものを継続的に行っていくためには、次のような方策が考えられます。次の①～⑦に挙げるそれぞれの方策について、どのように思いますか。



今回の調査にご協力くださいました皆さん、ありがとうございました。皆さんからいただいた貴重なご意見を今後の参考にして、市政を進めていきます。  
なお、詳しい調査結果は、市ウェブサイトにトップページ「くらしと市政」→「市政情報」→「広報」→「世論調査」でごらんになります。

【世論調査に関する問い合わせ先】  
広報広聴課 ☎(05)2736-2736  
☎(05)1456-0  
✉kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp



子どもたちに命の大切さを伝える

# 思春期講座サポーター募集

市は、平成25年度から、市内の各中学校と協働で、思春期講座を開催しています。その講座に協力していただけるサポーターを募集します。

## 思春期の性とこころの問題

近年、子どもたちを取り巻く社会環境の変化に伴い、性行動の低年齢化などが進んでいます。

昨年度の市内における10代の人への母子健康手帳交付数は57件で、そのうち7割が未婚でした。20歳未満の人工妊娠中絶件数(富士保健所管内)96件のうち、17歳以下は26件に上ります。

また、市内では過去20年間に、17人が10代で自ら命を絶っています。

このような現状から、10代の望まない妊娠や自殺を防ぐために、性どころこころについての教育の強化が必要とされています。

## 思春期講座を開講

子どもたちに性に関する正しい知識を伝え、自己の性行動に



吉原第一中学校での思春期講座の様子

責任を持つこと、生命の尊さを感じ、自分や他者を大切にすることを育てることを目的に、市内の各中学校の2・3年生を対象に、思春期講座を実施しています。講座では、保健師による講話と、赤ちゃん人形を用いた抱っこ体験(15分程度)を行います。

## サポーターを募集

思春期講座で、赤ちゃん抱っこ体験を指導する思春期講座サポーターを募集します。

活動日時/6〜3月のうち、各中学校の実施日

対象/市内在住の人

内容/生徒6〜8人のグループで赤ちゃん人形を使用し、抱き方、おむつの交換を指導

申し込み/随時募集しています。

申込用紙(健康対策課で配布、市ウェブサイトでダウンロード可)に必要事項を記入し、郵送またはアクセス・Eメールで、〒416-8558本市場432-1フイランセ健康対策課へ

※トップページ↓くらしと市政

↓健康・福祉・子育て↓健康・医療↓妊娠・出産・育児について↓富士市思春期講座サポーター募集をごらんください。

## 講座での指導の様子



## サポーターの声

ほとんどの生徒は、赤ちゃんを抱きなれていないので、声かけをしながら体験を支援します。体験を通して、子どもたち自身も多くの人たちに助けられて育った大切な命だと気づいてくれるとよいですね。保護者や学校だけではなく、多くの人がサポーターとして子どもたちとかわかり、地域全体で子どもたちを見守っていくことは大切だと思います。時間が合えば、自分の地域以外の学校でもお手伝いしたいです。



石川 裕子さん (国久保2)

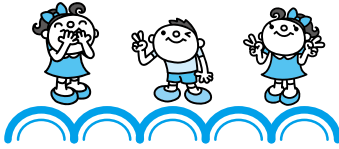
## 問い合わせ/健康対策課

☎(64)8994 ☎(64)7172  
ho-kenkou@div.city.fuji.shizuoka.jp





地域の人とオセロを楽しむ様子  
(元吉原放課後子ども教室)



# 「放課後子ども教室」には

## 笑顔が いっぱい!!



今回は、放課後子ども教室で活躍する地域ボランティアについて紹介します。

問い合わせ 社会教育課  
☎55-2873 ☎53-8525  
✉ky-syakaikyoubu@div.city.fuji.shizuoka.jp

「放課後子ども教室」は、地域の人々とのふれあいを通じた地域の教育力の向上や子どもたちの安全・安心な居場所を確保することを目的とする事業です。  
市では、小学生を対象に、月1回程度、市内26地区のまちづくりセンターや小学校で、主に放課後の時間を利用して開催しています。

### 地域ボランティアが

活躍しています!

放課後子ども教室では、子どもたちとふれあい、交流を深めるため、地域ボランティアの皆さんにご協力をいただきながら、工作、スポーツ、伝承遊びや読み聞かせなど、さまざまなプログラムを実施しています。

どの教室でも参加する子どもたちの笑顔があふれ、元気な声が響いています。

### 【地域ボランティアの主な活動】

- 子どもたちの活動の見守り
- 教室運営の手伝い
- 子どもたちと一緒に遊ぶ

### 地域ボランティアの声

最近、子どもたちとふれあう機会が減ってしまいましたが、「放課後子ども教室」では、毎回、子どもたちから元気をもらっています。  
地域とのつながりがなくなってきたので、子どもたちには、この教室を通して、地域の大人たちとつながりを持ってもらいたいですね。



いそみ 一弘さん  
佐野 五十三 (松野)

# まちなか ニュースレター

第5回

このコーナーでは、まちなかの魅力を知ってもらうための、商店街のイベントや商店主の専門的な知識を紹介します。

## 富士山一丁目 まちなか学園

「富士山一丁目まちなか学園」は、JR富士駅周辺を「富士山一丁目」と題して、学園のキャンパスに見立て、さまざまな催しを展開する事業です。



### JR富士駅周辺を学園キャンパスに

平成18年から、富士健康印商店会では、加盟店舗を中心に、一定の期間に各店舗が講座を開講する「健ブリッジ大学」を行っています。

「健ブリッジ大学」は、店舗に人が集まる企画ですが、それぞれの店舗とお客様のかかわりだけになってしまふなどの悩みもありました。

「もっと多くの人を集め、まちにぎわう事業をしたい」と考え企画したのが、「富士山一丁目まちなか学園」です。これは、JR富士駅周辺に学園風のコミュニティの場をつくり、子どもから高齢者までが楽しめる仕掛けを展開しようというものです。商店街を学園キャンパスに



富士健康印商店会会長  
大芝 哲也さん  
(水戸島元町)

見立て、「健ブリッジ大学」で行っていた講座以外に、文化祭の実施、グルメの「学園認定学食」への選定など、商店街全体を巻き込むさまざまな催しを考えています。

### オープニングイベントを開催

11月16日(日)には、「健ブリッジ講座」の開講にあわせて、オープニングイベントを開催しました。

「富士山一丁目まちなか学園」は、始まったばかりの企画です。参加者が店舗で特典を受けられる仕組みや、年代問わず人が集まる催しを考え、広げていきたいですね。今後の活動にご期待ください。

### 問い合わせ

富士商工会議所TMO事務局

☎(52)0995

商業労政課

☎(55)2907 ☎(51)1997

## 10月のできごと

## Qちゃん直伝！陸上教室



▲入念なストレッチ  
◆丁寧な指導をする高橋尚子さん

チームQランニングクリニク  
10月13日 青葉台小学校

「富士山女子駅伝」のプレイベントとして、ことしも開催されました。雨で会場が変更になりましたが、市内中学校の陸上部の生徒90人が参加。シドニーオリンピックク女子マラソン金メダリストの高橋尚子さんから、腹筋や臀部を鍛える運動など、室内でもできるトレーニングを中心に学びました。最後に、高橋さんが「強くなるためのポイントは、素直になること、あきらめないこと、夢を持つこと」と話すと、生徒たちは目を輝かせて聞き入っていました。

## であい ふれあい わかちあい



▲白杖を用いてのアイマスク体験

市民福祉まつり  
10月19日 中央公園

市民福祉まつりは、ノーマライゼーション（障害者も健常者と同じように活動できる社会を目指すこと）の理念に基づき、福祉への理解を深めることを目的に、毎年行われています。開会式で、観客を巻き込んだダンスが行われた後、ステージ発表で、子どもたちや福祉施設の皆さんによる合唱などが披露されました。また、福祉体験コーナーの車椅子やアイマスク、手話などの体験には多くの人が集い、障害への理解の大切さを実感していました。

## ようこそ富士市へ！「にっぽん丸」



▲「にっぽん丸」を見学する子どもたち

客船「にっぽん丸」寄港  
10月22日 田子の浦港

客船「にっぽん丸」が、観光目的として初めて田子の浦港に寄港し、四国地方から約400人のツアー客が富士市を訪れました。歓迎式典では、「富士の山鬼太鼓座」による太鼓演奏のほか、「かぐや姫」から船長に花束が贈呈されました。また、富士山関連グッズや地元特産品などの紹介・販売コーナーを設け、富士の茶娘によるお茶のサービスでもてなしました。船内見学ツアーでは、抽選で選ばれた市民約60人が、熱心に船内を見学していました。

## 地域のスポーツ・文化の中心に

### 重層屋内運動場落成式

10月24日 富士川第二中学校

富士川第二中学校の重層屋内運動場が完成しました。

式典には、全校生徒177人と教職員、保護者、関係者などが出席。校長やPTA会長からの挨拶のほか、全校生徒による記念合唱で落成を祝いました。

1階には柔剣道場や多目的室、2階にはアリーナなどが配置され、エレベーター、太陽光発電設備も設置されています。

また、災害時の医療救護所の開設予定場所に指定されていて、防災拠点としても期待されます。



▲新築された屋内運動場外観  
全校生徒による記念合唱▶

## 富士の紙を堪能できる2日間

### 富士山紙フェア

10月25・26日 ふじさんめつせ

ことしで2回目を迎え、2日間で1万5100人が来場しました。

県立富士高校の生徒と第六天太鼓による書道アートパフォーマンスを皮切りに、紙の芸術作品などの展示、漫画・小説教室、トイレットパー積み上げコンテストなど、多彩な催しが行われました。

ペーパービジネス大賞では、富士木材㈱の「防災トイレ ダンレット」が大賞に輝きました。

また、26日には、ガチャピン・ムックが来場し、子どもたちの人気を集めていました。



▲メッセージを添えて、トイレットペーパーを郵送できる「トイレットペーパーメール」

製造  
事業者の  
皆さんへ

工業統計キャラクター  
「ウちゃん」



## 工業統計調査に

ご協力ください

調査基準日/12月31日(水)

対象/従業者4人以上の全ての製造事業所(市内約1000事業所)

調査方法/12月~平成27年1月に、顔写真の入った調査員証を携行した調査員が訪問し、調査票を配布。後日、回収します

◆調査の結果は、中小企業施策や地域振興など、国及び地域行政施策のための基礎資料として活用されます。

◆調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することはありません。

◆調査への報告は法律で義務づけられています。

問ごうかせ 総務課

☎(55)27088  
☎(55)27093



# 「富士山と、」ポスター募集

## 【作成例】



富士市の魅力を富士山と組み合わせ、市民の皆さんと力を合わせて広めていく活動として、「富士山と、」ポスターを募集しています。市民の皆さんが思う富士市の魅力や発信したいキーワードと、それをイメージするイラストや写真で、「富士山と、」ポスターを完成させ、ご応募ください。

**募集期間**／平成27年1月9日(金)まで

**応募方法**／裏表紙掲載のA4サイズポスター(市内公共施設で配布。市ウェブサイトでダウンロード可)に、左例のようなキーワードやイラストを描いたり、写真を貼ったりして、裏面に制作者の居住市区町村、年齢、性別、職業を記入し、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所観光課へ(直接の場合のみ、各地区まちづくりセンターでも受け付け)  
 ※市ウェブサイトは、トップページ→くらしと市政→「富士山と、」ポスター募集のバナーからごらんください。作品は、平成27年2月21日(土)の「なんでも富士山2015」内で発表後、市の発行物などに使用します(作品の著作権は市に帰属)。

「富士山と、」運動とは、私たち富士市民にとって欠かせない存在である「富士山」と一緒に、富士市のさまざまな魅力を再発見し、磨き上げ、発信していこうという運動です。

問い合わせ／観光課 富士山・シティプロモーション推進室

☎55-2958 ☎51-1997 ✉sy-kankou@div.city.fuji.shizuoka.jp

## 街頭や地域で啓発活動を行います

(12月)日	時間	行事	ところ
〈運動実施広報・街頭指導の日〉			
15日(月)	7:00～8:00	街頭指導及び広報(運動の開始を知らせるのぼり旗による広報活動)	各地区市役所駐車場
	18:30～18:50	富士市交通安全指導員視閲	市役所2階市民ホール
	19:00～20:00	主要交差点街頭指導	国道139号沿い
16日(火)	9:00～17:00	ヤングセーフティドライバースクール	トヨタ交通安全センターモビリティ(小山町)
	10:00～10:30	園児交通安全教室	富士川第二幼稚園
17日(水)	7:40～8:15	高校生サイクルマナーアップ街頭指導	市内各高校付近交差点
	15:00～17:00	行く年来る年交通安全	イオンタウン富士南
18日(木)	18:00～19:00	県立富士高等学校定時制交通安全講習会	県立富士高等学校
	19:00～20:00	飲酒運転根絶キャンペーン	富士本町商店街周辺
〈飲酒運転根絶の日〉			
19日(金)	10:00～12:00	富士駅北地区高齢者危険予測トレーニング研修	市役所6階第3会議室
	13:30～15:30	伝法地区高齢者危険予測トレーニング研修	
22日(月)	16:00～17:00	夕暮れ時のライトオン作戦	ロゼシアター西側交差点
〈「ピカッと作戦！」強化の日〉			
25日(木)	9:00～12:00	交通安全もちつき大会	岩松まちづくりセンター
	18:00～19:30(うち1時間)	主要交差点街頭指導(各地区主要交差点における街頭指導を各種団体が行う)	各地区

12月15日(月)～31日(水)

# 年末の交通安全県民運動

～安全をつなげて広げて 事故ゼロへ～

## 運動の重点

- 高齢者と子どもの交通事故防止
- 夕暮れ時から夜間の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 自転車利用者の交通事故防止

問い合わせ 市民安全課

☎(51)0367  
☎(55)2831

## お知らせ

### 自衛隊採用制度説明会

市民課 ☎55-2746

と き／12月14日(日)  
 ところ／自衛隊富士地域事務所 (御幸町13-5)  
 申し込み／3日前までに、予約が必要です。電話で自衛隊富士地域事務所 (☎51-1719) へ

### 12月 移動図書館車かじ号の巡回日程

中央図書館 ☎51-4946

日	場所と貸出し開始時刻
2・16日(火)	ハックドラッグ川成島店第2駐車場(14:00) JA富士市堅堀支店駐車場(15:00)
3・17日(水)	駿河台団地(3日の14:15のみ) 富士見台市営住宅集会所前(15:00)
4・18日(木)	滝戸団地内(14:00) 岩本山団地集会所前(15:00)
5・19日(金)	セブン-イレブン中里店駐車場(10:00) マックスバリュ富士江尾店駐車場(11:00) 加島の郷(5日の14:15のみ) 四丁河原南公会堂駐車場(15:00)
6・20日(土)	鈴川中町フードランド前(10:00) 松野まちづくりセンター(20日の14:00のみ)
11・25日(木)	歴史民俗資料館駐車場(15:00)
13・27日(土)	富士信用金庫中丸支店駐車場(10:00) ききょうの郷駐車場(13日の14:00のみ) 富士南まちづくりセンター(15:00)
24日(水)	青葉台まちづくりセンター(15:00)

休館日／1・8・15・22・29～31日  
 ※都合により中止・変更する場合があります。

### 講演会「本当は怖い慢性腎臓病(CKD)～成人の8人に1人がかかる新たな国民病～」

健康対策課 ☎64-8992

と き／12月13日(土) 9:30～11:00  
 ところ／フィランセ西館4階大ホール  
 講師／笠井健司さん(中央病院副院長)  
 参加費／無料(当日直接会場へ)

### 「博物館の日」イベント

市立博物館 ☎21-3380

と き／12月14日、平成27年2月1日、3月1日の各日曜日  
 ところ／市立博物館  
 内容／手すきはがき、型染、博物館クイズ、火おこしなど  
 申し込み／当日直接会場へ  
 ※時間、参加費など詳しくは、市立博物館へ。

### 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の申請期間を延長しました

給付金の申請期間を平成27年1月13日(火)まで延長しました。  
 申請が済んでいない対象者には申請書を送付しますので、早目の申請をお願いします。  
 問い合わせ／臨時福祉給付金について 福祉総務課 ☎55-2840  
 子育て世帯臨時特例給付金について 子育て支援課 ☎55-2738

### ロゼシアター公募展「新進アーティスト作品展vol.13」作品募集!!

～Art Generation 2015～

ロゼシアター ☎60-2510

対象／①県内出身・在住・在学・在勤の18～35歳(平成26年4月1日時点)の人 ②県内高校生(平成26年4月1日時点で20歳未満の人)

募集作品／平面・立体・映像作品、インスタレーション

出品料／①1,000円 ②無料

申し込み／平成27年2月11日(水)(必着)までに、応募用紙(ロゼシアターで配布、ロゼシアターウェブサイトでダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒416-0953 蓼原町1750 ロゼシアター「新進アーティスト作品展」係へ  
<http://rose-theatre.jp>

〈作品展(無料)〉

と き／平成27年2月28日～3月8日 10:00～18:00(最終日は17:00まで)  
 ところ／ロゼシアター展示室

### イヤ〜エンドパーティー

～国際交流を楽しもう～

多文化・男女共同参画国際交流室 ☎55-2704

と き／12月14日(日) 14:00～16:00  
 ところ／フィランセ西館4階大ホール  
 内容／各国の歌や踊り、テイタムなど

参加費／無料(当日直接会場へ)  
 問い合わせ／国際交流ラウンジFILS(富士市交流プラザ内) ☎64-6400

※おやつか飲み物を1品お持ちください。お越しの際は、できるだけ乗り合わせるか公共交通機関などをご利用ください。

### 富士市障がい児(者)ふれあい交流事業 クリスマス会

障害福祉課 ☎55-2761

と き／12月21日(日) 13:00～15:00  
 ところ／J A富士市ホワイトパレス  
 対象／市内在住の障がい児(者)とその家族

参加費／1人300円(ケーキ、お茶つき)

申し込み／12月12日(金)までに、はがきまたはFAX・Eメールに住所、参加希望者全員の氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-0057 瓜島町145 コーポ栄座104 NPO法人富士市手をつなぐ育成会事務局へ  
 ☎51-0631

f-ikuseikai@tulip.ocn.ne.jp

### 平成26年度前期(4月1日～9月30日) 住民基本台帳の一部の写し閲覧状況

市民課 ☎55-2746

閲覧申出者	閲覧年月日	利用目的	閲覧対象
日本放送協会静岡放送局	4月22日	6月全国個人視聴率調査	中島 14人
(株)インターリサーチ	5月21日	旅行・観光消費動向調査	北松野 85人
(株)サーベイリサーチセンター	5月22日	家計消費状況調査	中丸ほか3地区 84人
(一社)中央調査社	6月3日	テレビ視聴に関する調査	松富町 14人
(一社)新情報センター	6月10日	農山漁村に関する世論調査	江尾 15人
		国民生活に関する世論調査	久沢 30人
		青少年の生活と意識に関する調査	石坂 10人
(株)日本リサーチセンター	6月17日	生活意識に関するアンケート調査	久沢 15人
(株)毎日新聞社	6月26日	第68回読書世論調査	伝法 12人
(一社)中央調査社	7月2日	新聞およびWeb利用に関する総合調査(くらしと情報についてのおたすね)	久沢2丁目 23人
(一社)新情報センター	7月15日	環境問題に関する世論調査	日乃出町 16人
(一社)新情報センター	7月15日	ストレスと健康全国調査2014	宮島 50人
(株)サーベイリサーチセンター	7月18日	家計消費状況調査	米之宮町ほか2地区 86人
(株)インターリサーチ	7月29日	家庭からの二酸化炭素排出量の推計に係る実態調査全国試験調査	中央町1丁目ほか2地区 66人
(株)日本リサーチセンター	8月6日	くらしと生活設計に関する調査	北松野 20人
(株)建設技術研究所	8月13日	沿川住民の河川環境整備に対する意識等調査	市内全域 64人
(一社)中央調査社	8月27日	生命倫理に関する意識調査(医療とのかちについての意識調査)	岩淵 12人
日本放送協会静岡放送局	9月2日	11月全国個人視聴率調査	中島 14人
(株)日本リサーチセンター	9月3日	生活意識に関するアンケート調査	伝法 15人



## 富士市交通安全指導員 ～女性も活躍中！～

市民安全課 ☎55-2831  
任 期／平成27年4月1日～平成29年3月31日  
対 象／市内在住の成人男女で、過去に飲酒運転など重大な交通違反をしていない人  
活動内容／児童・生徒の登校時の交通安全街頭指導など  
※申込方法など詳しくは、市民安全課へ。

## 12月の市役所休日開庁日

開庁日／12月7日(日) 9:00～16:00  
開庁窓口／★市民課(☎55-2747)  
★収納課(☎55-2730)  
★国保年金課(☎55-2751)

## 12月の納期

12月10～25日  
固定資産・都市計画税 第4期  
国民健康保険税 第6期  
収納課 ☎55-2730  
介護保険料 第6期  
介護保険課 ☎55-2766  
12月15日～平成27年1月5日  
後期高齢者医療保険料 第5期  
国保年金課 ☎55-2754

## 放課後や学校休業日に児童と一緒に過ごす 放課後児童クラブ指導員

子育て支援課 ☎55-2731  
元吉原児童クラブ(元吉原小学校区)  
定 員／1人  
勤務時間／平日 13:00～18:00のうち4時間程度 学校休業日 7:30～18:00のうち5時間程度  
対 象／保育士、幼稚園・小学校教諭の資格を有する人  
申し込み・問い合わせ／元吉原児童クラブ ☎33-4131 (平日13:00～18:00)  
よききた児童クラブ(吉永第二小学校区)  
定 員／2人  
勤務時間／平日 13:30～18:30のうち4時間程度 学校休業日 7:30～18:00のうち5時間程度  
対 象／吉永北地区及び近隣に在住で、保育士、幼稚園・小学校教諭の資格を有する45歳くらいまでの人  
申し込み・問い合わせ／よききた児童クラブ ☎21-2145 (平日13:30～18:00)

## 日曜・夜間納税相談

12月7日(日) 9:00～16:00  
12月15日(月) 17:15～19:00  
収納課 ☎55-2730

## 平成27年度 中央病院職員

病院総務課 ☎52-1131 (内線 2217)

採用職種	予定人員	受験資格
看護師・助産師	区分1	10人程度 昭和39年4月2日以降に生まれた人で、平成26年度に実施する左記職種の国家試験を受験し、当該免許を取得見込みの人 ※学校推薦による試験方法があります。
	区分2	
診療放射線技師	1人	昭和44年4月2日以降に生まれた人で、左記職種の免許を有しているか、平成26年度に実施する左記国家試験を受験し、当該免許を取得見込みの人

試験日／12月14日(日) 試験会場／中央病院  
申し込み／12月10日(水) (必着) までに、市ウェブサイトで電子申請するか、必要書類(病院総務課・各地区まちづくりセンターで配布、中央病院ウェブサイトダウンロード可)、各職種の免許証(既に所有している人)のコピーを直接または郵送で、〒417-8567 中央病院病院総務課へ ☎http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/

## 認知症・介護予防等情報

2か月に一度、掲載しています。

……認知症の人や家族の“身近な応援者”「認知症サポーター」になりませんか?……

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る人のことです。市は、認知症の人や家族が安心して暮らせるまちづくりを進めるため、認知症サポーター養成講座を開催しています。養成講座には定期開催(※)と出前講座があり、いずれも申込制で、受講料は無料です。養成講

座を受けた人には、認知症サポーターのあかしとして「オレンジリング」をお渡しします。  
※養成講座(定期開催)  
と き／12月20日、平成27年1月17日、2月21日、3月14日の各土曜日 13:30～15:30  
ところ／フィランセ  
【申し込み・問い合わせ】  
介護保険課 ☎55-2767

## お知らせ

### 富士川ふれあいホール 新春富士川寄席

りぶす富士(富士川ふれあいホール) ☎81-2333  
と き／平成27年1月18日(日) 14:00開演  
内 容／瀧川鯉昇さん(真打ち)と春風亭柳橋さん(真打ち)による落語、落語ワークショップ「落語の榮交」  
入場料／500円  
申し込み／12月6日(土)の9:00から入場券を販売します。直接富士川ふれあいホール、ラ・ホール富士、富士市交流プラザへ



## 献血にご協力を

福祉総務課 ☎55-2757

### 12月の献血

日	場 所	時 間
4日(木)	市役所駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:15)
	パールベリーガーデン アンフィエスタ	9:30～15:30
14日(日)	ジャンボエンチャー 富士店駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:15)
18日(木) 26日(金)	市役所駐車場	

## 募 集

### 新春の富士山と初日の出を 市役所屋上から見ませんか?

観光課富士山・シティプロモーション推進室 ☎55-2958  
と き／平成27年1月1日(木) 元日  
6:00～8:30  
ところ／ふじさんてらすMierula(市役所屋上)  
対 象／申込代表者が市内在住・在勤の人  
定 員／200人(応募者多数の場合抽せん)  
申し込み／12月11日(木)の17:00(必着)までに、はがきまたはFAX・Eメールに申込者全員の氏名、代表者の住所・電話番号を記入し、〒417-8601 富士市役所観光課へ  
※申し込みは、個人またはグループ(5人まで)で、1回限りです。☎51-1997  
✉sy-kankou@div.city.fuji.shizuoka.jp

### 平成26年度富士市地域防災訓練

12月の第1日曜日は「地域防災の日」です。12月7日(日)を中心に、各地区自主防災会が訓練を実施します。市民の皆さんの参加をお願いします。  
防災危機管理課 ☎55-2715



### ひざ痛・腰痛予防教室

**高齢者介護支援課 ☎55-2951**  
 と き／平成27年1月15日～3月19日の  
 毎週木曜日 13:30～15:00 計10回  
 ところ／大淵まちづくりセンター  
 内 容／体操、ストレッチなど  
 対 象／ひざ痛・腰痛が気になる65歳  
 以上の人（医療機関受診中の方は、  
 主治医から運動実施の許可が必要）  
 定 員／30人（応募者多数の場合抽せん）  
 受講料／500円  
 持ち物／一人用マット、タオル、飲み物  
 申し込み／12月9～24日（土・日曜  
 日、祝日は除く）に、電話で高齢  
 者介護支援課へ

### 元気で長生き！おすすめ献立

**高齢者介護支援課 ☎55-2951**  
 と き／平成27年1月8・15・22日の  
 各木曜日 10:00～11:30 計3回  
 ところ／富士北まちづくりセンター  
 内 容／いつまでも元気に過ごすた  
 めのおすすめ献立の紹介、調理実  
 習、口腔ケア、軽体操、体脂肪や  
 筋肉量の測定体験など  
 対 象／市内在住の65歳以上の人  
 定 員／16人（応募者多数の場合抽せん）  
 参加費／870円（材料費など）  
 申し込み／12月9～24日（土・日曜  
 日、祝日は除く）に、電話で高齢  
 者介護支援課へ

### 11～12月は市・県民税一斉 「滞納整理強化月間」です

期間中は県と市が協力し、差し  
 押さえをはじめ、厳正な滞納整理  
 を強化し、集中的に取り組みます。  
 ※事情があって納付できない場合  
 は、収納課にご相談ください。

**収納課 ☎55-2730**

### 初心者のための気楽に英会話

**りぶす富士（富士川ふれあいホール）☎81-2333**  
 と き／平成27年1月14日～3月25日の  
 毎週水曜日 19:00～20:30 計10回  
 ところ／富士川ふれあいホール  
 定 員／20人（応募者多数の場合抽せん）  
 受講料／5,000円（テキスト代含む）  
 受付期間／12月9～16日  
 ※申込方法など詳しくは、富士川ふ  
 れあいホールへ。

### ゲートキーパースキルアップ研修会(無料) ～実際の場面で役に立つには～

**健康対策課 ☎64-8993**  
 と き／12月12日(金) 13:30～16:30  
 ところ／富士市交流プラザ会議室  
 対 象／「こころのゲートキーパー  
 研修会」を受講したことがある人  
 定 員／60人  
 申し込み／電話またはFAX・Eメール  
 に住所、氏名、電話番号、希望  
 会場（富士会場）を記入し、「NP  
 O法人臨床心理オフィスBeサポート」へ  
 ☎・☎055-925-1701  
 be-sapo@mail.wbs.ne.jp

### 脳の健康教室

**高齢者介護支援課 ☎55-2951**  
 と き／平成27年1月15日～3月19日の  
 毎週木曜日 13:30～15:00 計10回  
 ところ／富士駅南まちづくりセンター  
 内 容／認知症検査、脳トレゲーム、  
 音楽療法など  
 対 象／市内在住の65歳以上の人  
 定 員／15人（応募者多数の場合抽せん）  
 参加費／300円（別途材料費が必要）  
 申し込み／12月4～19日（土・日曜  
 日は除く）に、電話で高齢者介護  
 支援課へ

### りぶす富士 各種教室

市立富士体育館 ☎53-0900 富士市交流プラザ ☎65-5523 ラ・ホール富士 ☎53-4300

教室名	申込先・会場	受付日
①ぴんしゃん健康体操 ②ズンバフィットネス ③美姿UPフィットネス ④フィットネスボール体操 ⑤ほのぼの健康体操	市立富士体育館 (⑤は富士柔剣道場)	①～④12月7～ 13日 ⑤12月10日
①ヨガエクササイズ ②ファイティング・ボクササイズ	富士市交流プラザ	12月8～14日
①さわやかエアロ&ヨガほか各種運動教室 ②男の筋トレ術 ③ワード2010入門・基礎 ④エクセル&ワード2010 ⑤短期集中エクセル基礎	ラ・ホール富士	
⑥短期集中パワーポイント基礎		

※申込方法、受講料など詳しくは、りぶす富士ウェブサイトをごらんになるか、各申込先へ。  
 http://www.fuji-kousya.jp

## 講座・教室

### 点字入門講座（無料）

**障害福祉課 ☎55-2911**  
 と き／平成27年1月10日～2月28日  
 の毎週土曜日 9:30～12:00 計8回  
 ところ／フィランセ東館2階ふくし学習室  
 内 容／点字の手打ち（6回）、パソ  
 コンを使った点訳（2回）  
 対 象／市内在住・在勤で、全ての  
 回に参加できる人  
 定 員／8人（応募者多数の場合選考）  
 申し込み／12月1～19日に、電話で  
 障害福祉課へ

### 丸火星座教室

**少年自然の家 ☎35-1697**  
 と き／平成27年1月17日(土)・18日  
 (日)の1泊2日  
 ところ／少年自然の家、丸火自然公園  
 内 容／星座盤作成、星座観察、星  
 座と神話の学習、野外ゲームなど  
 対 象／市内在住の小学4～6年生  
 定 員／80人（先着順）  
 参加費／1,700円（食事代など）  
 申し込み／12月10～21日の9:00～  
 17:00（月曜日は除く）に、電話で少  
 年自然の家へ  
 ※持ち物など詳しくは、少年自然の  
 家に問い合わせるか、市ウェブサ  
 イトをごらんください。

### ドッチビー教室

～当たっても痛くないドッチビー!!いつでも気軽にできます～

**スポーツ振興課 ☎55-2876**  
 と き／平成27年1月23日～2月13日の  
 毎週金曜日 19:00～21:00 計4回  
 ところ／市立富士体育館2階体育室  
 対 象／市内在住・在学・在勤で、平  
 成21年4月1日以前に生まれた人  
 ※中学生以下は必ず保護者が送迎し  
 てください。  
 定 員／50人（応募者多数の場合抽せん）  
 参加費／500円  
 申し込み／12月19日(金)(必着)までに、  
 市ウェブサイトで電子申請するか、  
 往復はがきに住所、氏名、年齢、学  
 年（在学中の人）、性別、電話番号、  
 教室名を記入し、〒417-8601 富  
 士市教育委員会スポーツ振興課へ

**f-Biz egg 週末起業相談会 (無料)**  
 産業政策課 ☎55-2952  
 と き／12月20日(土) 9:00～19:00  
 (最終受付18:00)  
 ところ／f-Biz egg(中央図書館分館2階)  
 申し込み・問い合わせ／f-Biz egg  
 ☎30-6363 ☎30-6364 info@f-biz.jp

**富士警察署管内事件・事故**  
 空き巣、忍び込みの被害を防止するため、外出時、就寝時には、必ず戸締りを確認し、補助ロックなどを活用しましょう。

**事件情報 (9月末現在)**

	年間累計	昨年比
全刑法犯罪	1,399件	- 331件
忍び込み	33件	- 57件
空き巣	38件	- 12件
オートバイ盗	104件	+ 7件
自転車盗	225件	- 131件

**事故情報 (10月末現在)**

	年間累計	昨年比
件数	2,006件	- 72件
死者	8人	+ 2人
負傷者	2,560人	- 174人

安全をつなげて広げて 事故ゼロへ

## 食育講演会 (公開講座)

保健医療課食育推進室 ☎55-2884  
 と き／12月12日(金) 14:25～15:15  
 ところ／須津中学校校体育館  
 内容／「ルフィはなぜ太らないのか～成長期の体の発達と栄養～」  
 講師／中川祐一さん(白梅豊岡病院院長)  
 参加費／無料  
 申し込み／12月10日(水)までに、電話で保健医療課へ

## 平成26年度「まちの駅」新駅募集

募集駅数／3駅程度(平成27年4月中旬開駅予定)  
 募集期間／11月25日～12月25日  
 ※詳しくは、各まちの駅・地区まちづくりセンター、市役所観光課にある募集要領または市ウェブサイトの「ただいま募集中」のコーナーをごらんください。  
 観光課 ☎55-2777

## 講座・教室

### 市立博物館 各種講座

市立博物館 ☎21-3380

① **レッツ戦国! 駿河風づくり入門**  
 と き／12月6・13・20日の各土曜日 9:00～12:00 計3回  
 ところ／市立博物館  
 対象／小・中学生(小学生は保護者同伴)  
 定員／25人(先着順) 受講料／600円  
 申し込み／11月21日～12月5日(月曜日は除く)に、直接または電話で市立博物館へ

② **昔の年越し～餅つきと注連縄づくり～**  
 と き／12月23日(火) 天皇誕生日 10:00～13:00  
 ところ／広見公園内旧稲垣家住宅  
 対象／小学3年生以上の親子  
 定員／親子10組20人(先着順)  
 受講料／1人300円  
 申し込み／12月13日(土)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

## 各地区まちづくりセンター講座 受講生募集!

講座名	学習日・時間など	対象	申込(まちづくりセンター)	内容(受講料など)	定員	募集期間
① 超初心者限定! パソコン教室	平成27年1月7日～2月4日の月・水・金曜日 ①10:00～12:00 ②13:30～15:30 各計12回	市内在住・在勤の18歳以上の人(高校生は除く) ※②は文字入力ができる人。	岩松 〒416-0909 松岡837-7 ☎63-5210	パソコンに関する知識と技術を学ぶ(2,500円。テキスト代含む) Excelに関する知識と技術を学ぶ(3,360円。テキスト代含む)	各12人	12月12日(金)まで
② Excel入門				先々のさまざまな疑問・不安を解消する(2,300円。教材費含む)	20人	
③ エンディングプラン～今から終活～	平成27年1月22・29日、2月5日の各木曜日 13:30～15:30 計3回	市内在住・在勤で、おおむね16週以降の安定期に入った妊婦	吉永 〒417-0847 比奈1447-1 ☎34-1014	妊娠中に知っておきたい母体・乳幼児のこと、マタニティ・ヨガなど(500円)	各20人	12月10日(水)まで
④ ハッピー♥プリティ♥マタニティ	平成27年1月13日～2月24日の毎週火曜日 10:00～12:00 計7回	市内在住・在勤で、子育て中の母親		料理初心者でも簡単につくれるおもてなし料理(2,400円。材料費含む)	15人	
⑤ プロから教わる! 簡単おもてなしクッキング	平成27年1月21日～3月4日の隔週水曜日 19:00～21:00 計4回	市内在住・在勤で、料理初心者の男性	吉原 〒417-0044 高嶺町6-3 ☎53-1580	キャンドルづくり、手芸、キャラ弁づくりなど(2,000円。材料費含む)	20人	
⑥ がんばってるわたしにプレゼント(後期)	平成27年1月21日～3月18日の隔週水曜日 10:00～11:30 計5回			身近な食材でつくる、簡単でおいしいおつまみづくり(3,400円。材料費含む)	80人	12月12日(金)まで
⑦ 今夜のおつまみを作ろう!	平成27年1月22日～3月5日の隔週木曜日 14:00～16:00 計4回			作詩家の話、脳トレ、歴史講座、歌唱などの教養講座(700円)	18組	12月15～18日
⑧ おしゃれ喫茶室(後期)	平成27年1月14日～2月25日の水・金曜日 13:30～15:00 計7回			オイルを使ったベビータッチの方法、子育ての情報交換、育児相談など(1,000円。教材費含む)		
⑨ ベビータッチ(冬)	平成27年1月22日～3月26日の第2・4木曜日 10:00～11:30 計5回		今泉 〒417-0001 今泉7-12-37 ☎51-4200			

申し込み／各募集期間に、市ウェブサイトで電子申請するか、はがきを持参または往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、講座名、市外在住の人は学校名または勤務先、⑨は子どもの氏名・性別・生年月日を記入し、申込先の各地区まちづくりセンターへ(①～⑧は消印有効、⑨は必着)  
 ※全て、応募者多数の場合抽せん。



# 12月の カレンダー

DECEMBER [師走]

- NHK海外たすけあい運動
- 大気汚染防止推進月間
- 地球温暖化防止月間
- こども電話相談強調月間
- 歳末たすけあい運動
- 消費者被害防止月間

12月の

## 博物館

- テーマ展「戦国時代を生きのびた寺院・富士山東泉院〜六所家総合調査速報展〜」～1月25日
- チャレンジ陶芸!! 6・20日
- 博物館の日 14日
- 学芸員が語る、富士山の魅力再発見! 17日
- 癒しのおながく会 21日
- 餅つき&注連縄づくり 23日
- ※休館日 1・8・15・22・24・28～31日



博物館の日から  
「ディッピングキャンドル」

1月	国民健康保険税第5期、介護保険料第5期、後期高齢者医療保険料第4期納期限 [世界エイズデー] [冬の省エネルギー総点検の日]
2火	すくすく赤ちゃん講座★
3水	男性介護者出前講座 (岩松まちづくりセンター) 結婚相談★ お母さんお父さん教室★ 離乳食講習会・ごっくん期★ 障害者週間～9日
4木	献血●→P14 1歳6か月児健診★ 人権相談★ 人権週間～10日
5金	3歳児健診★
6土	障害者週間記念事業★ 静岡縣市町対抗駅伝競走大会 (県庁前～県草薙陸上競技場)
7日	地域防災訓練 富士発・女と男のフォーラム★ 市民課など窓口開設●→P14 日曜納税相談●→P14
8月	離乳食講習会・かみかみ期★
9火	普通救命講習■ まちの保健室● すくすく赤ちゃん講座★ 労務相談●
10水	結婚相談★ お母さんお父さん教室★
11木	1歳6か月児健診★ 人権相談●
12金	大淵穴原七面堂御会式 3歳児健診★ 行政相談●
13土	講演会「本当は怖い慢性腎臓病 (CKD)」★→P13
14日	FILSイヤーエンドパーティー★→P13 富士市民キンボールスポーツ大会 (富士市立高校体育館) 元吉原地区凧揚げ大会 (元吉原小学校南側海岸) 「安心のまち今泉」をめざす大集会 (吉原第二中) 天間地区市民安全大会 (天間小) 吉永地区クリーン作戦 献血→P14 結婚相談★
15月	特別徴収 (年金からの天引き) 12月分【市・県民税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料】 夜間納税相談●→P14 離乳食講習会・ぼくぼく期★ 年末の交通安全県民運動～31日→P12 子どもの安全を守る市民行動の日

16火	すくすく赤ちゃん講座★ 不動産に関する相談●
17水	結婚相談★ お母さんお父さん教室★
18木	献血●→P14 1歳6か月児健診★ 人権相談★
19金	3歳児健診★ 食育の日
20土	認知症サポーター養成講座★
21日	麻薬・覚せい剤撲滅の日
22月	富士山女子駅伝開会式 (ロゼシアター) 離乳食講習会・ごっくん期★ [冬至]
23火	富士山女子駅伝 (富士山本宮浅間大社 (富士宮市)～富士総合運動公園陸上競技場) ふじのくに地産地消の日 [天皇誕生日]
24水	結婚相談★
25木	固定資産税・都市計画税第4期、国民健康保険税第6期、介護保険料第6期、下水道事業受益者負担金第3期納期限 夜間納税相談● 人権相談● [クリスマス]
26金	献血●→P14 行政相談● [官公庁仕事納め]
27土	
28日	ロゼシアター臨時休館 12:00～
29月	月・木地区年末可燃ごみ特別収集 年末資源・埋立ごみ受け入れ (富士総合運動公園駐車場)～30日
30火	火・金地区年末可燃ごみ特別収集
31水	工業統計調査基準日→P11 [大みそか]

※場所記号 ●…市役所 ■…消防防災庁舎 ★…フィランセ

平成26年11月20日号 (毎月5日・20日発行)

### こちら編集室


今回の「広報ふじ」の裏表紙は、富士市ブランドプロジェクト「富士山と、」運動のキービジュアルです。「これは何だろう?」と思っていただけけるよう、いつもと違う「広報ふじ」にして、目立たせてみました。市では、このキービジュアルを活用して、

富士山と富士市の魅力を結びつけたポスターを募集しています(P12)。富士市といえば、真っ先に思い浮かぶものでも、あなただけが知っている隠れた魅力でも構いません。皆さんも一緒に考えていただき、多くのアイデアをお寄せください。(あ)

人口 257,766人 (前月比-47)  
男 127,331人 (-58)  
女 130,435人 (+11)  
世帯 100,659世帯 (+64) 10月1日現在  
編集・発行 富士市総務部広報広聴課  
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100  
☎0545-51-0123 0545-51-1456

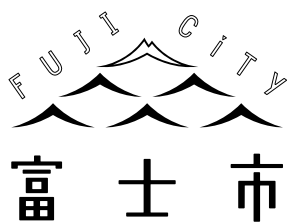
お問い合わせ ☎  
富士市コールセンター  
おしえて  
コマルふじ  
53-1111  
[受付時間]  
8:30～18:00  
土・日曜日、祝日も受け付けます(年末年始除く)





富士山と、

---



富士山と並ぶ、富士市の魅力を教えてください。詳しくはP12へ。